

知ってください ヘルプカード



★ヘルプカードとは

障害のある方が困った時に手助けをを求めるためのカードです。

障害のある方の中には、自分から「困っています」と伝えることができない方もいます。

このヘルプカードは、支援を必要とする方が携帯して、いざというときに必要な支援や配慮を周囲の人にお願ひするためのカードです。

★こんなとき、みなさんの手助けが必要です

日常的に…

- 何か困っているような人を見かけたら…

→「何かお手伝いすることはありますか?」と声をかけてください。

その際「ヘルプカード」の提示があったら、記載してある内容にそった支援をお願いします。

緊急のとき…

- パニックや発作などを起こしている人を見かけたら…

→まず、短い言葉で優しく声をかけてください。

「ヘルプカード」には、パニックや発作の際にどうしてほしいかなどが書いてあります。

周りの人と協力して支援をお願いします。

災害が発生したら…

- 安全な場所に避難しなければならないときに、危険を察知していない人や動けない人がいたら…

→ゆっくり具体的に状況を伝えてください。

「ヘルプカード」に緊急連絡先の記載がある場合には、連絡をお願いします。

- 避難所で過ごすとき、障害のある人が困っていたら…

→「ヘルプカード」を持っているかを確認し、提示があったら記載内容にそった支援・配慮をお願いします。

障害にはさまざまな特性があり、
手助けが必要なこともさまざまです。
みなさんのやさしいご理解とご配慮をお願いします。

船橋市役所福祉サービス部障害福祉課

TEL:047-436-2345

FAX:047-433-5566

★ヘルプカードの配布対象者

義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、妊娠初期の方、または、認知症の方など、外見からは支援等を必要としていることが分かりにくい方。

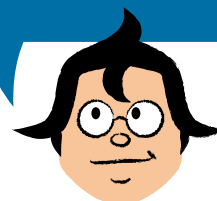
★記載例

ふりがな 名前 船橋 太郎			
住所 船橋市湊町2-10-25			
性別 男	血液型 ①・B・O・AB	RH ± +・-	生年月日 S00年 0月 0日
障害名 病名	〇〇障害		
連絡先			
名前 船橋 花子	関係(母)		
電話番号 090-0000-0000			
名前	関係()		
電話番号			
医療機関(かかりつけ)連絡先			
医療機関名 〇〇病院			
担当医名 〇〇科 船橋 一朗先生			
電話番号 000-000-0000			

私が配慮や手助けをして欲しいこと

配慮や手助けしてほしいことを記載してください

他人に知られたくない内容は記入しなくてもかまいません。困った時に伝えたい内容を記入してください。



★ヘルプカードの持ち歩き方

- 市販のカードホルダーに入れ首から下げる
- 障害者手帳などと一緒にケースに入れておく
- バックの内側にカードホルダーを付ける

※ケースに入れ財布やカバンにしまっておいて困った時に取り出すという持ち歩き方、周囲にすぐ気づいてもらえるようケースに入れカバンの外に取り付けておく持ち歩き方などがあります。家族や支援者とも相談しながら、障害の種別や程度、状況、考え方に合う持ち方を選択してください。

※東京消防庁から、本人の意識がない場合には、カードの有無の確認自体が難しくなるので、外見から容易に確認できるような形でカードの有無が分かる方が効果的に使えるとの声が寄せられています。

